

SEAT DESIGN

シートデザイン

あらゆるドライバーの体型に合うサポート性と、 シフト操作等の実用性の向上を両立

装備設計部 装備設計 (C-seg) : 荻野貴士

「ランサーエボリューションX」の専用シートは、①シート形状の見直しによる着座フィーリングの向上②快適機能装備の充実③安全装備の採用の3つをテーマに新規開発しました。

レカロ社製シートが持つ、腰への負担の少ない「立つように座る」着座姿勢の考え方を継承しながら、車両特性に合う専用パッド形状を開発、硬度の最適化を図り、満足いくフィーリングが得られるまで試験を重ねて完成させたものです。

旧モデルのレカロ社製シートは、座面、サイド部、背中上部が一体構造のパッドを使用したサポート性重視のシートでした。その結果、体型による窮屈感や乗降性、シフト操作性等の実用面でさらなる改良の要望があったため、「ランサーエボリューションX」では各々のパッドを分割し、各々の形状と硬度を最適化させ、シートバック全体で身体を支える構造とすることで、あらゆるドライバーの体型に合うサポート性と実用性の向上を両立させています。また、クッション前後方向のサポートも見直し、激しい前後Gでの前ずれ感を改良しています。

さらにフレームにも、近年求められているより高度な安全性を実現させるために改良を加えました。シートクッション下にクロスフレームを設定し、衝撃分散シートバックパネル構造とすることで、前突時の腰移動低減と高速後突時のシートバック後傾を抑制しました。またレカロ社製シートでは初めてとなるモールドタイプのサイドエアバッグもメーカーオプションで設定しています。

シート素材も、ドライビングポジションをサポートする素材に重点をおいて開発を進め、スポーティな印象のスウェード調ニットと、緻密で上質な触感の本革&グランリクス（人工皮革）&ソフトレザー（合成皮革）のコンビネーションの2タイプを用意しました。スウェード調ニットの素材は、身体をしっかりとホールドするだけでなく、作り込みの良さを感じさせるステッチやエンボス加工により、お客様に高い満足感を感じていただける機能的かつ上質なシートです。また、本革&グランリクス（人工皮革）&ソフトレザー（合成皮革）のコンビネーションでは、使い込んでいく程に表情に味が出るため、身体に馴染んでいく過程もお楽しみいただけると思います。

※「グランリクス」はセーレン株式会社のスウェード調人工皮革です。

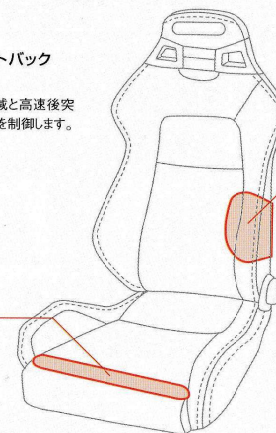
シート構造

■衝撃分散シートバック パネル構造

前突時の腰移動低減と高速後突時のシートバック後傾を抑制します。

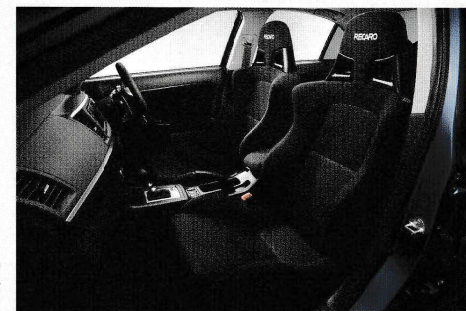
■サイドエアバッグ (メーカーオプション)

■クロスフレーム



■レカロ社製フルバケットシート (フロント)

着座フィーリングにこだわり、窮屈感を改善。乗降性やシフト操作性の向上等、快適性にも配慮した専用設計のシートを採用しました。



■レザーコンビネーションインテリア (メーカーオプション)

本革&グランリクス（人工皮革）&ソフトレザー（合成皮革）のコンビネーションとシルバーのステッチが高級感を演出。乗るほどに身体に馴染んでいく「所有する歓び」をもたらします。

